

チャレンジテンテン

第80回記念 福岡県美術展覧会 デザイン部門

challenge
県展



応募条件・資格など応募に
関する詳細につきましては必ず
「第80回福岡県美術展覧会」
公募の部「応募要項」をご確認
ください。

■作品搬入場所
福岡県立美術館

〒810-0001 福岡市中央区天神5-2-1
TEL092-715-3551 FAX092-715-3552

■出品申込書・出品料受付・作品搬入
8月2日(土)・3日(日)10:00—18:00
個人搬入・業者搬入共通

■出品点数:1人2点以内
2点出品する場合はそれぞれ出品申込書に明記し、
同時に搬入してください。

■出品料:1点5,000円(同一部門2点目3,500円)
・大学生・短期大学生・専門学校生:1点につき3,000円
・高校生等:1点につき1,000円
【高等学校、中等教育学校、特別支援学校高等部の在学学生】
高校生等、大学生、短期大学生、専門学校生は受付時に「学生証」
(写しも可)または「在学証明書」を提示すること。証明書を提示
できない場合は高校生等、大学生、短期大学生、専門学校生料金は
適用できません。出品料は受付時にお支払いください。
受付後の出品料は返金できません。

ヒト×Design

①テーマ:ヒト×Design

デザインは人々の生活を豊かにしたり社会においても重要な役割を担っています。
ヒト(人)と関わるDesignについて出品者それぞれの価値観で自由に表現してください。

②テーマ外:自由な発想にもとづいて制作した作品

第80回 福岡県美術展覧会デザイン部門 審査員

※審査員は、やむを得ず変更となる場合があります。

■外部審査員

澁谷 克彦

■協会会員審査員

市丸 美波子 田中 喜久子
中村 美香 増本 大二郎

応募者の資格が拡大
県外在住者も出品が可能(条件あり)
ふるさと出品
条件(2010年4月1日以前に生まれた者で)
県内居住者、県内の通勤・通学者に加え、福岡
県内の高等学校、中等教育学校、特別支援学校
高等部、大学・短期大学、専門学校を卒業し、
現在県外に在住する方も出品が可能です。



澁谷 克彦 (Katsuhiko Shibuya) アートディレクター、グラフィックデザイナー

1981年東京藝術大学卒業。

同年より資生堂宣伝部、2017年に独立。

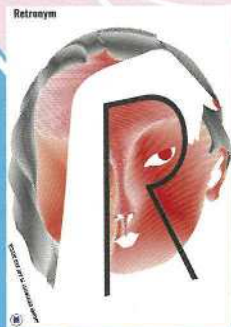
グローバルブランドのクリエイティブディレクション&アートディレクションとして、
「cle de peau beaute」「SHISEIDO」「THE GINZA」「INOUE」その他にも多くの
ブランドを手がける。CI、book、ポスターなどアートディレクション&グラフィック
デザインとして、「花椿」「ヒロシマアビールズ」「FELISSIMO CHOCOLATE MUSEUM」
「TSUMORI CHISATO」「ISSEY MIYAKE」「AYURA」「VERY」「女子美術大学」など。

亀倉雄策賞、東京ADC会員賞、東京ADC賞、
東京TDC金賞、JAGDA新人賞、JAGDA賞、
世界ポスタートリエンナーレヤマ銅賞、
NYADC特別賞など受賞
女子美術大学客員教授
大阪芸術大学短期部客員教授
AGI、東京ADC、JAGDA、東京TDC会員

デザインの発想に決め事は何もありません。
自由に、大胆にあなたのやり方で発想し表現
してください。そして、デザインの表現の向こう
側には必ず「相手」がいます。デザインでその
相手を笑にさせたりうっとりさせたりできます。
僕もみなさんの「相手」として、ワクワクドキキ
したいと思います。



「花椿」資生堂企業文化誌の合本



「Retronym」大学でのワークショップ用ポスター



「SHISEIDO」企業ポスター

KENTEN
80th
Anniversary

第80回記念 福岡県展にチャレンジしよう!

第80回福岡県美術展覧会デザイン部門へ応募いただける作品は、グラフィック・イラストレーション・デジタルアートなど、平面として壁面展示が可能な作品です。

デザイン部門の作品規定

作品サイズは、B0・B1・B2・B3判、A0・A1・A2・A3判の規格サイズで、縦横自由。

仕上げの仕様については以下いずれか。

① 木製パネル ◎作品保護のビニール貼り可

② イレパネ・ラクパネ等の装飾のないフレーム付きパネル

◎作品面のアクリル保護可(ガラス保護は不可) ノリ付きスチレンボードの場合はフレーム等を付けること。

◎フレーム幅について

●フレームの外寸

作品サイズから外側に上下左右それぞれ5mm以内
(例:B1サイズ=728x1030mm→728~738x1030~1040mm)

●作品がみえる内寸

作品サイズから内側に上下左右それぞれ10mm以内
(例:B1サイズ=728x1030mm→708~728x1010~1030mm)

保護フレーム選びのアドバイス

どちらのタイプも購入する際は必ず外寸と内寸を確認しよう!

購入の際、A3と書かれていてもA3が入るよって意味だからフレーム外寸・内寸はマチマチ。

作品をフレームに収めるのは装飾のためではなく搬入・搬出・展示、また巡回展移動時などにおいて、大切な作品を保護することを目的としています。

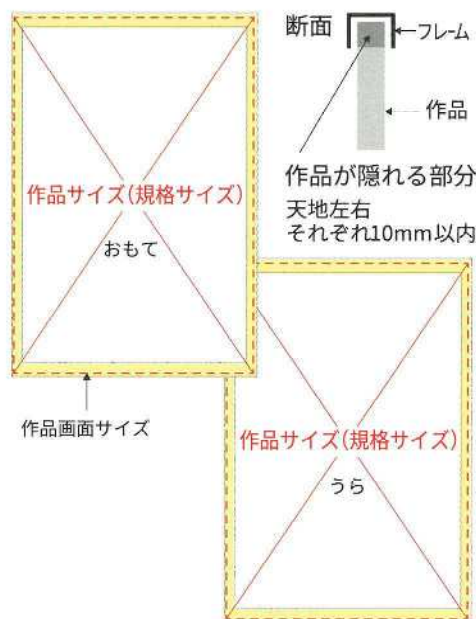
規定作品サイズより外寸が大きくなってしまったり、作品面が大きく隠れてしまった作品は受付られませんのでくれぐれもご注意ください。

※額装及びマット表装された作品も不可。

インナータイプの図 ○ OK

スチレンボード等にハメ込むタイプのフレーム

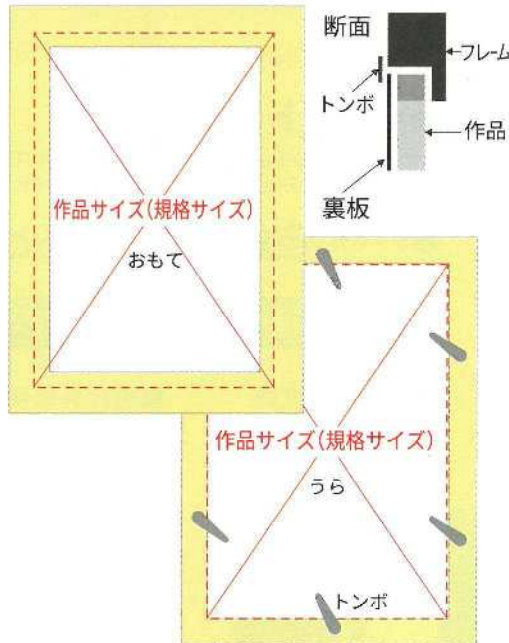
作品サイズの外寸が大きく変わらないのでオススメ!
作品面が隠れないような薄いフレームを選ぶ!



アウタータイプの図 × NG

賞状やフォトフレームに多いタイプのフレーム

作品を裏板で閉じ込めるタイプのフレームは、作品サイズの外寸が大きく変わってしまうことも!



裏板がありトンボで固定するタイプ

出品についてのQ&A

Q: 画材や素材は何でもいいの?

A: 作品はパソコン制作や手書き制作にかかわらず、木やプラスチック、布など色々な素材や画材の利用が可能です。ただし、光や音・臭いが出るものや生花などは、美術館で認められていないので作品として受け付けられません。

Q: 半立体作品の保護枠って何?

A: 半立体作品には、必ず保護枠が必要です。半立体作品では、10cm以内の凸部が認められているため、作品の凸部が搬入・搬出・保管時に自他の作品をキズつけないようにするのが目的です。なお、保護枠は作品の凸部が収まる(はみ出ない)様に取り付けなければ受け付けられません。

Q: 雑誌の写真からコラージュ作品を制作していい?

A: 著作権法上、写真の作者(著作権者)に使用許諾を得た上で作品を制作してください。
※コラージュ作品とは、異なる素材を組み合わせて、新たな作品に仕上げたもので、歌詞や商標、新聞記事の切り抜き使用も著作権者に確認が必要です。

Q: 生成AIを使ってもいい?

A: AIアプリ等によって作成された作品は、審査の対象外となります。

Q: 著作権の確認について教えてください

A: 次に該当するものを使用、引用する作品は、必ず当該権利者の「許諾」を得た上で出品してください。

- 雑誌、映像、新聞など出版物の写真・文字(著作者および出版元などに確認)
- 人物が写っている写真(本人または所属事務所などに確認)
- 社名・団体名・店名が写っている写真(企業・団体・お店などに確認)
- 商品名の記載や写真(発売元に確認)
- 社名、団体名、マーク、ロゴタイプ、登録商標の記載や商品(企業や団体に確認)
- 歌詞の記載(著作権者や著作権管理事業者に確認)
- 似顔絵(本人または所属事務所などに確認)

その他著作物の使用や他作品から要素を借用し、風刺などを交えて別の作品に引用するパロディ等を作成する場合など様々なケースがあります。

不明な点は著作権情報センター相談室[著作権テレホンガイド] TEL03-5333-0393
※10:00~12:00/13:00~16:00(土日、祝日を除く)へお問い合わせください。

